

生存対策講習会

船員災害防止協会は26日(水)、川南漁港にて生存対策講習会を行った。

講習会は前半が座学、後半が実技といった構成となっており、始めに座学にて「船員災害防止について」、「生き抜くために」と題した講義が行われた。

実技は川南漁港にて小型船膨脹式救命筏等の操作の説明が行われ、実際に川南町漁協の漁業者2名が飛び込み、転覆した筏を付属の紐を引っ張り基に戻した。

また、信号紅炎も実際に点火し、この際に発生する光は目に負担がかかる為、絶対に直視しないように等指導が入っていた。



座学講習

実技講習

